

臨床応用部門

Department of Clinical Application

教授（兼）	嶋田 豊	Prof. Yutaka Shimada
准教授（兼）	藤本 誠	Assoc. Prof. Makoto Fujimoto
助教（兼）	渡り 英俊	Assist. Prof. Hidetoshi Watari
客員准教授（兼）	田原 英一	Visiting Assoc. Prof. Eiichi Tahara

◆研究目的

本部門は、医療用漢方製剤の新たな応用を目指した臨床試験、植物性医薬品の開発を目指した臨床試験を推進する。即ち、和漢医薬学総合研究所における基礎研究から得られたシーズを基に、附属病院の臨床研究管理センターと連携し、トランスレーショナルリサーチの推進を図る。また、診療における疑問点を和漢医薬学総合研究所にフィードバックし、リバーstransレーショナルリサーチへの橋渡しを図る。

◆2021 年度研究概要

- ・医療用漢方製剤の新たな応用を目指した臨床試験
 - (1) 特定臨床研究「軽度アルツハイマー型認知症を対象とする八味地黄丸の認知機能に対する有効性と安全性を確認する探索的オープン標準治療対照無作為化割付多施設共同試験」に関して、本学を含め症例登録を進めた。(和漢診療科 貝沼茂三郎特命教授)
 - (2) 特定臨床研究「メニエール病に対する苓桂朮甘湯のプラセボ対照無作為化二重盲検試験」に関して、倫理審査の承認を得て臨床試験を開始した。(和漢診療科 嶋田 豊教授, 耳鼻咽喉科 將積日出夫教授)
 - (3) 医師主導治験「パクリタキセル (Tri-weekly) 誘発性の筋肉痛・関節痛に対する芍薬甘草湯の緩和作用を検討するプラセボ対照二重盲検クロスオーバー試験」に関して、倫理審査の承認を得て臨床試験を開始した。(産科婦人科 中島彰俊教授)
- ・植物性医薬品の開発を目指した臨床試験
 - (1) 特定臨床研究「軽度認知障害および軽度アルツハイマー型認知症における山芋エキスの有効性を検討するランダム化二重盲検群間比較試験」に関して、症例登録を進めた。(和漢研 東田千尋教授, 神経精神科 鈴木道雄教授)
 - (2) 特定臨床研究「頸椎症性脊髄症に対するニクジュヨウエキスの有効性を検討するランダム化二重盲検群間比較試験」に関して、臨床試験を開始した。(和漢研 東田千尋教授, 整形外科 川口善治教授)
 - (3) 「慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 患者の physical activity に対するニクジュヨウエキスの効果 (仮題)」に関して、臨床試験の倫理審査申請に向けての作業を進めた。(和漢研 東田千尋教授, 臨床腫瘍部 林 龍二教授)

◆原著論文

- 1) Nishida T, Tsuneyama K, Tago Y, Nomura K, Fujimoto M, Nakajima T, Noguchi A, Minamisaka T, Hatta H, Imura J. Effect of continuous feeding of Ayu-Narezushi on lipid metabolism in a mouse model of metabolic syndrome. *Sci. World J.* 2021 Sep 6; 2021:1583154.
doi: 10.1155/2021/1583154.
- 2) 田原英一, 山下嘉昭, 下田宗人, 沼田真由美: 自家製丸薬調剤の製造実態調査報告—技術料の適正化の必要性—. 2021 Oct; 日東医誌, 72(4):397-404.

◆症例報告

- 1) 矢野博美, 牧俊允, 吉永亮, 井上博喜, 田原英一: 乳癌治療に関連する諸症に漢方治療が奏効した 5 例. 2021 Jul; 日東医誌, 72(3):264-274.

- 2) 田原英一, 牧俊允, 吉永亮, 井上博喜, 矢野博美: 著明な栄養障害に五苓散と補血剤が著効した1例. 2021 Apr; 日東医誌, 72(2):148-152.
- 3) 井上博喜, 牧俊允, 吉永亮, 矢野博美, 田原英一: 心下痞堅を目標に木防己湯を使用し有効であった2症例. 2021 Apr; 日東医誌, 72(2):166-170.
- 4) 吉永亮, 牧俊允, 井上博喜, 矢野博美, 田原英一: 蜂窩織炎における漢方治療の意義—下肢蜂窩織炎の3症例から—. 2021 Apr; 日東医誌, 72(2):135-143.